

2010年度末 サロン2002 理事会 報告

【日 時】2011年3月8日（火）～3月13日（日）※昨年度は3/9～3/14、一昨年度は2/28～3/10に開催

【会 場】ネット空間（メールの交換で議事進行しました）

【出 席】理事：阿部博一、高田敏志、高橋義雄、田中俊也、中塚義実、本多克己

監事：齋藤健司

オブザーバー：運営委員…岸卓巨（会計）、熊谷建志（ML）、嶋崎雅規、宮川淑人、室田真人（事業担当）

次期理事候補…宮明透、嶋崎雅規

役員候補選考委員…本多克己、高田敏志、徳田仁、岸卓巨

注）役員（理事・監事）と運営委員、および次期理事候補者と役員候補者選考委員に、オブザーバーとして加わっていただいた。

【議事録作成】中塚義実

【確認：2010年度総会（100508）における主な決定事項（議事録より）】

◆2009年度決算および2010年度予算

- ・2009年度決算承認（「平成21年度サロン2002収支決算書」参照）
- ・2010年度予算承認（「平成21年度サロン2002予算書」参照）
- ・2010年度は会費未納の催促を少し早めに行い、3月末日で明確に決算できるようにする。

◆2010年度会員募集について

- ・2010年5月8日現在、新規入会12名。うち5名が女性！ サロンの快挙！

◆月例会・関西サロン・出張サロンの位置づけ

- ・関西サロンは、サロン2002の主催事業。参加費1,000円、報告書をホームページにアップすることは東京で開催される月例会と共通。今年度は本多氏、宮川氏を中心に年4回開催の方向で予算化する。
- ・いわゆる「出張サロン」は、地域の事情により主催が変わることがある。多少の曖昧さを残しつつ、今後も続けていく。
- ・会員の誰もが月例会の提案を行うことができる（それが地方開催の場合は「サロンin〇〇」となる）。話題提供or開催希望者は、中塚理事長および月例会担当理事（阿部博一氏、高橋義雄氏）に連絡、サロン2002の事業とするか検討する。
- ・演者など、何らかの用務を担う者を遠方から呼ぶ場合、上限3万円の範囲で出張費をサロン会計より支払うことができる。幹事役は開催地の者（出張費がかからない者）が行うことが望ましい。

◆2010年度のメインテーマについて

- ・2010年度は「FIFAワールドカップ」と「育成期の指導」をメインテーマとする。
- ・「育成期の指導」については、月例会でさまざまな角度からアプローチし、シンポジウムはどこかに焦点を絞って行う。2月開催予定。

◆サロンの事務局機能の強化と法人化へ向けて

- ・サロン会員が担う事業の中で、“ゆたかなくらし”につながるような公益性の高い活動を、サロンの事業として担っていくことはできないか。そのために事務局機能の強化と有給職員の雇用は可能かなどについて議論した。
- ・サロンの法人化についての話は何度も出ている。これまで出た話を踏まえ、継続的に議論していく。

◆ホームページの運営について

- ・トップページに「月例会の出欠連絡はこちら」というボタンを設けるなど、ホームページでの月例会

出欠連絡の方法を分かりやすくする。

- ・月例会出欠連絡は現在のホームページに加え、メールでも受け付けられるよう考える。

◆規約の改廃

- ・第3条の「事業」を、事業内容が分かりやすいように修正してはどうかとの意見が出された。

◆理事の改選

- ・現行理事会は2009～2010が任期。2011年2月前後に役員候補者の選挙を行う。役員候補者選考委員会の委員長は、慣例により、副理事長の本多氏が務める。

審議 I . 2010 年度事業報告及び決算（中間報告）

サロン 2002 規約第 3 条（事業）の各項目に照らして、概要を把握した。最終的な事業報告及び決算は 5 月総会にて行うが、現時点での事業報告を以下に、収支決算を添付ファイルにまとめた。

1. 月例会

1) 通常の月例会

毎月開催できた。5 月は総会とは別に月例会を開くことができた。3 月 5 日の公開シンポジウムが本年度最後の月例会となり、通算第 174 回となった。

本年度は「FIFA ワールドカップ」と「育成期の指導」をメインテーマに掲げ、月例会と公開シンポジウムを構成した。結果的には一貫したテーマ設定のもとで月例会を行うことができたが、準備が遅れ、連絡が間際になることもあり、必ずしも準備が順調に進んだわけではなかった。

月例会担当理事（阿部博一氏、高橋義雄氏）を置き、計画的に進めようとしたが、阿部は体調を崩し、高橋は仕事が多忙のため月例会に出席できないことが多く、月例会を安定的に継続していく体制に課題が残された。臨機応変に担当者を変更させる仕組みなどの対応策が必要である。

2) 公開シンポジウム

「育成期のサッカーを語ろう！」を 3 月 5 日に堺市で開催した。全日本学連との共同開催により、会場費・演者謝金がかからず運営面でメリットがあった。また、デンソーチャレンジカップ会場で開催したため、大学サッカー関係者の参加も多く、過去最高の 117 名が参加した。内容的にも今後につながるものであったが、学連との組織的、内容的な部分の詰めに時間と労力がかかった。今後につなげていきたい。

昨年に引き続 3 月初旬の開催となり、J リーグ開幕と重なった。開催期日、会場、内容等、今後さらによいものとするための方策を探る必要がある。

報告書は 2011 年度予算で作成、編集長は、現時点で未定（募集中！）。

2009 年度の公開シンポジウム報告書「2019 年ラグビーワールドカップ日本大会を語ろう！」が完成したのは 2010 年 12 月 10 日で、遅すぎた。報告書「育成期のサッカーを語ろう！」は、2011 年度名簿と同時に、5 月の連休明けには郵送すべく作成する。

3) 関西サロン

サロン 2002 の主催事業と明確に位置づけ、年 4 回開催を目指して予算化した。2 回開催した。

- ・ 6 月 5 日 於 Supporters Field

「英国フットボール案内－Footie Life」島田佳代子（ライター）

- ・ 9 月 8 日 於 社団法人大阪府サッカー協会会議室

「アフリカでのワールドカップは何をもたらしたか」宇都宮徹彦（ノンフィクションライター）

関西で開かれた公開シンポジウムを合わせると 3 回となるが、目標の 4 回には届かなかった。

しかし徐々に、定期的開催の気運は芽生えている。

【オブザーバー：宮川淑人運営委員】

年4回開催の公約、実現できずにすいません。2011年は、回数もさることながら、関西ならではの演題・演者を選定して行きたいと思います。運営の問題としたら、本多さんと私の人脈では演者の選定に偏りがありますので、関西在住の会員も運営に参画してもらい、意見を聞いて幅広いテーマを探索していきたいと思います。そうすれば関西の会員も増えて充実してくると期待します。個人的には赤尾修さん、高原渉さんあたりはお声かけすれば参画してくれると思います。

4) いわゆる「出張サロン」

本年度は開催できなかった。大分での開催を昨年度より模索している。

予算化は為されているので、いわゆる「出張サロン」を今後も年1度は開催したい。

呼称として「出張サロン in●●」は用いず、「サロン in●●」と表記することは昨年度決定の通り。

(オブザーバー：宮明透氏)

今年の9月18日(日)に、フットボールカンファレンス大分を開催(新規)企画なので、サロン2002と共催を探って活動中です(今年1月に別府で開催された、日本フットボールカンファレンスに刺激を受けて、有志で立ち上げ企画中です)。

2. プロジェクト

1) 公開シンポジウム

前記のとおり。補助金は未確定である。

2) その他

サロン2002の公認プロジェクトではないが、月例会でも取り上げた「スキン・プロジェクト」は、今後も引き続き何らかの形で見守っていきたい。公認プロジェクトではないので補助金は発生しない。

3. サロンと目的を同じくする団体の事業への参加

- ・2月19日に開かれた「ヨコハマ・フットボール映画祭2011」に「協力」した。これは、共催団体であるNPO法人横浜スポーツコミュニケーションズの呼びかけに応じたもの。
- ・東京都サッカー協会フットサル委員会主催の「東京都におけるU-18フットサル大会10周年記念事業」は、中塚理事長が中心になって進めた事業。2月5日にシンポジウムが開かれ、年度内に報告書を作成する。報告書にサロンの広告を掲載し、サロン会員に同報告書が行き渡るようにしたい。

4. ホームページの運営

本多克己理事をホームページ管理、田中俊也理事をホームページ監査として運営した。

メーリングリストは、熊谷建志運営委員が管理。年度途中の入会者への対応が遅れることがあったが、以前よりはるかに改善された。10月末の、宮川淑人氏の「サッカーはゲーム」の投稿を機に、清水の宮城嶋氏、東京の藤田氏、ニュージーランドの古藤田氏など、かなり多くの方から貴重な意見が寄せられ、メーリングリストが一時的に活性化した。MLのこのような活用は大歓迎であるし、サロンならではのものだと考える。

【田中俊也理事】

ホームページ運営は本多さんの尽力でスムーズかと思います。月例会出席者の点検も便利です。

月例会報告は早いことにこしたことはないでしょうが、半年ぐらいを目途にアップで問題ないかと。出席者がいち早く情報を得る、受益者負担の考えでいいのではないのでしょうか。シンポジウムは報告書でじっくりと。

【オブザーバー：岸卓巨運営委員】

新規入会希望者にとって、入会のためのメールを、中塚氏・熊谷氏・私の3名に送らなければいけないのは不便ではないだろうか。今年度は中塚氏のみ、もしくは私の方にメールを送ってくる方もいた。そのため、メールの転送などで対応が遅れる場面があった。運営委員だれでも確認できるような「サロンの窓口」となるメールアドレスを作ることを提案したい。

【オブザーバー：熊谷建志運営委員】

参考までに2010/4/1から2011/3/10までに配信されたMLは97件でした。前年も100件ぐらいでしたので、3日に1回は何かしらの情報が配信されています。

管理する立場からすると、メールアドレスが無効になり配信できない会員の方が常に1~2名いる状態が続いています（多くは「受信するメールアドレスのサーバが容量不足となる」、または「会員が何らかの理由でアドレスを停止したが、ML管理者側へ連絡がない」など）。対策としては、アドレス変更時にはML管理者へもご連絡願います、と呼びかけるぐらいでしょうか。

添付ファイルをML通して転送する方もおられますが、携帯メールをMLアドレスに登録している人も数名おられますので、配信エラーとなることがありました。通常MLでは添付ファイルを許諾しませんが、お互いある程度顔なじみのメンバー間の情報交換なのでスパム配信の可能性が低いとみて、salonMLでは添付ファイルを制限しておりません。また利用者側も携帯のほうが使いやすいと考える方もおられますので、現状では仕方ないと思います。

また岸さんの、窓口アドレスを用意することに賛成です。（info@salon2002.net、など）

2年前に名簿登録をWebで自動化したいと提案しましたが、現状熊谷も本業が常に忙しい状態で、着手できておりません。

【オブザーバー：宮川淑人運営委員】

私も時々MLを使って情報提供しておりますが、MLは本来サロンの連絡用のものであり、人によってはそのテーマに興味がなくて迷惑していることもあろうかと思えます。サロンらしいネタを提言して、それに前向きな意見・議論が展開される時はいいですが、メールの性質上うまくニュアンスが伝わらずに賛否が交錯することもあると思えますので注意が必要と思えます。メールの数も多くなりますし。サロンHP内に会員専用BBS掲示板のようなものを設置するのも一案と思えます。

私が投げかけたネタでかなりの情報が展開されたので嬉しかったですが、会員の皆様にも意見を聞いてみたらどうでしょうかね。

5. その他

- ・サロン通信は入会申請された全ての方に送信しており、現在158名いる。一方メーリングリストは、会費を払った方だけの登録となるが、142名しかいない。
- ・会費未納者はいつも問題になるが、今年も課題として残った。現在、会計担当が督促中。現在の会費未納者は次の16名（敬称略）。

石田まどか、伊藤洋次郎、今泉龍太、梶田孝史、北岡真幸、齋藤律、庄田守男、杉沢幹生、多田寛中曾千鶴子、藤岡知彦、水上博司、割出勇也

※上記の方は、大至急、“2010年度”会費をお振込みください！

※上記の方に至急会費を振り込んでいただくよう、近くにおられる方はお声かけください。

審議Ⅱ．2011～2012 年度役員選挙について

現在の役員（理事6名、監事1名）の任期は2009～2010年度であり、3月末日をもって任期満了となる。改選にあたって、「役員を選任手続に関する規定」に従い、「役員候補者選考委員会」が組織された。経緯は次のメールの通り。

サロン 2002 理事・監事各位 2010.12.24. (中塚義実)

クリスマスイブですね。皆さんいかがお過ごしでしょうか？

さて、本年度末でサロン 2002 の役員任期が切れることから、役員を選任を進めなくてはなりません。

これについては、添付の「役員を選任手続に関する規定」に沿って為されます。ご確認ください。

すでに5月の総会において、次の「予告」が為されています。

(2010 年度総会議事録より)

6. 理事会改選について

中塚：予告ですが、今年度末で理事の改選になります。こちらの「理事会報告」の1番後ろのページに役員を選任手続に規定というものがありますので、これに沿って2011～2012年度の役員候補者が決まって来ます。慣例で役員候補者選考委員会の委員長を副理事長にお願いする形にしています。本多さんには既にお願ひしているので、来年2月前後に役員候補の投票があると思いますので、それを頭に入れておいてください。

(引用ここまで)

去る12月22日、本多さんが筑波大学附属高校に来校され、本件について打ち合わせをしました。

まずは、選考委員会の委員長を、本多さんに改めてお願いしました。

そして「理事2名及び理事以外の会員2名の委員で構成する」選考委員の人選を依頼しました。

具体的にリストアップされたら、本多さんから理事会メールに提案が為されます。それをもって「メール上の理事会」開催とします。選考委員について「問題あり」と考える方はご意見ください。問題なければ、リストアップされた方で選考委員会を組織していただこうと考えます（理事長が委嘱します）。

次に、並行して、いまの理事の方々に対して、理事・監事を継続可能か否かの打診が、本多委員長から為されるはずで、年明け早々になるでしょうか。

それを踏まえた上で、選考委員会で、次期役員候補がリストアップされます。

このような流れを頭に入れておいてください。(以下略)

2011.1.4. Re: サロン 2002 役員を選任について【要確認】(中塚)

サロン 2002 理事・監事各位

CC 徳田様、岸様

あけましておめでとうございます。本多です。

先日、中塚理事長より連絡のありました選考委員につきまして以下の4名を予定しております。

本多克己（理事より）

高田敏志（理事より）

徳田仁（理事以外の会員より）

岸卓巨（理事以外の会員より）

選考委員を上記の4名で構成してよいかどうかについての賛否を問いますので、理事の方々にはメールをご覧になったらできるだけ速やかに、中塚理事長まで返信ください。

監事の齊藤さんには、このように進めていることを知っておいていただきたく、メールしました。返信は不要です。同じく選考委員を引き受けて下さるという意思表示をしていただいた徳田さん、岸さんにもCCで送信してありますが、返信の必要はありません。

よろしくお願ひいたします。ほんだ

同委員会での検討を経て、3月7日に役員候補の選考が終了した旨の連絡があった。
その時点では監事候補者名が記されていないだったので再度依頼し、3月10日に以下の連絡を受けた。

2011.3.10. Re: サロン2002：2010年度末理事会【3/13までに要確認・返信】（中塚）

サロン2002役員各位

おつかれさまです。役員選考委員会の本多です。
中塚理事長からの指示を受けて、次期役員候補をご連絡させていただきます。
以下、ご確認いただき、理事長あてに選定の可否をご連絡ください。よろしくお願いたします。

サロン2002 中塚理事長殿

次期役員選考委員会において役員候補の選考が終了しましたので以下の7名の役員候補を報告いたします。

【役員候補 7名（敬称略）】

■理事候補（6/6名） 中塚 義実、本多 克己、田中 俊也、高田 敏志、嶋崎雅樹、宮明透

■監事候補（1/1名） 笹原 勉

尚、役員就任の了解は全候補ともとれています。

サロン2002 2010年度次期役員選考委員会
本多 克己、高田 敏志、徳田仁、岸卓巨

理事会で審議した結果、上記の方々を役員候補者とし、総会に付議するものとする。

【2011～2012 年度役員の選任について】（これについては別便で送信します）

添付された「役員の選任手続きに関する規定」をお読みいただいた上で、以下の要領で、3月14日（月）～21日（月）の期間（総会期間）に投票してください。投票者の過半数を持って選任されたものとします。

投票用紙は、中塚義実（2010年度理事長）ynakatsuka2002@kza.biglobe.ne.jp と齊藤健司（2010年度監事）sportlaw@taiiku.tsukuba.ac.jp までお願いします。

<役員候補者投票用紙>

氏名

1. 全員を選任する。
2. (氏名) 氏を除いて選任する
3. 全員を選任しない

審議Ⅲ．規約の一部見直しについて

5月の総会で「第3条の「事業」を、事業内容が分かりやすいように修正してはどうか」との意見が出された。第3条とは次の通り。

（事業）

第3条 サロンは前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 一 月例会の開催
- 二 プロジェクトの承認
- 三 サロンと目的を同じくする団体の事業への参加
- 四 ホームページの運営
- 五 その他

参考：5月総会議事録（p.17）より

4. 規約の改廃

中塚：規約の改廃については、徳田さんから、事業の内容をもう少しわかりやすくした方がいいのではないかという意見がありましたけど、ほかに気になる点などありましたら。
事業については、皆で話しても仕方がないので理事中心に、規約に詳しい両角さんなどにもアドバイスいただいて考えていこうと思います。

理事会で議論したが、「現行の規約で特に問題はなく、このままでよい。サロンが法人化に踏み出すなど、今後の方向性を見直すタイミングで改めて議論すればよい」と判断した。

審議Ⅳ. 2011年度会員募集（更新）手続きについて

2011年度の会員募集（更新）は、例年どおり、以下の手続きで行う。入会はいつでも可能だが、総会終了後の3月22日（火）～4月22日（金）を手続き期間とし、2010年度会員はこの期間に必ず名簿原稿を更新（更新しない場合はその旨連絡）、新樹会員もできるだけこの期間に申し込んでもらえるよう促す。手続きと担当者は次のとおり。

1. 手続きについて

従来どおり、「2011年度会員名簿の原稿を送る」と「2011年度会費を納める」ことが入会・更新には必須。退会の意思表示をしない限り、会員は継続であるが、会費納入がサロン会員の義務であると同時に、名簿の更新は誰もができる最低限の「GIVE」であるとの考えを確認した。

名簿原稿項目は次の通り。（※印は必須）。

※1) 氏名（フリガナ）

2) ホームページに掲載できる自己紹介（掲載しない場合は「掲載しない」と明記する）

3) 現在の職業（記入しなくてもよい）

※4) サッカー・スポーツとの関わり

※5) 郵便番号と住所（自宅 or 勤務先 or その他。複数登録も可）

6) 電話番号・FAX 番号（自宅 or 勤務先 or その他。複数登録も可）

※7) 電子メールアドレス（自宅 or 勤務先 or その他。複数登録も可）

8) 現在関心を持っているテーマ

※9) 自己PRなど

10) 検索性

①主に関わるスポーツ種目・文化活動（例：サッカー）

②関わり方（例：少年サッカー指導）

③主たる活動地域（例：東京都墨田区）

2. 担当者について

本年度は、岸卓巨運営委員が取りまとめる。

ただし、岸運営委員は7月より青年海外協力隊でケニアへ赴任するため、その後の業務が遂行できない。名簿・会計を担当する運営委員を、改めて置く必要がある。会員からの立候補をまずは待ちたい。

審議V. 組織としてのサロン 2002 の今後の方向性について

過去に何度か話をしたことがあるが、「サロン 2002 の法人化」について、改めて検討を開始したい。しっかりした事務局を設けること、そのための運転資金を確保し、事務局員の仕事に対して応分の支払いができるよう形に持っていく必要があるのではないかと。

また、totoをはじめとするさまざまな助成を受ける際にも、法人格の取得は不可欠である。本件については引き続き様々な場面で議論していきたい。

審議VI. 今後の日程

理事会に引き続き、ネット上で総会を開く。全会員に「2010年度末 サロン2002理事会報告」を送信し、一定期間を設けて、意見をいただく形で進行する。特に問題なければ、理事会報告がそのまま総会報告となる。

「2011年度会員募集（更新）手続き」は、総会を経て開始したい。

整理すると、今後の日程は次のとおり。

2010年度末理事会期間 … 3月9日（水）～3月13日（日）

（2009年度は3月9日（火）～3月15日（月）、2008年度は2/28～3/11、2007年度は3/13～3/18）

2010年度末総会期間 … 3月14日（月）～21日（月）

（2009年度は3月16日（火）～22日（月）、2008年度は3/12～3/22、2007年度は3/19～3/25）

2011年度会員募集期間 … 3月22日（火）～4月22日（金）

（2010年度は3月23日（火）～4月23日（金）、2009年度は3/23～4/21、2008年度は3/26～4/21）

2011年度名簿および2010年度公開シンポジウム報告書発送 … 5月連休後（総会前）

（2009年度公開シンポジウム報告書は、5月連休後に発送予定がずれこみ、12月10日以降になった。）

2008年度公開シンポジウム報告書は、2009年度名簿とともに、会員に発送）

2011年度総会 … 5月7日（土）前後 or 5月14日（土）前後

（2010年度総会は5/8（土）、2009年度は5/16（土）、2008年度は5/10（土）、2007年度は5/20（日））

以上